

学校名	穂高南小学校		
ホームページURL	児童・生徒数 685名		
(1) テーマ 「子ども達が課題を持ち、その達成に向けて主体的に取り組むための教師の支援はどうあったらよいか」 テーマの分類() 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他() 該当学年 年 (回答可能な場合)		
(3) 活動のねらい 地域に伝わる民話を劇にして発表する活動を通して、子どもの自己表現能力と問題解決能力を高めると共に、地域に伝わる文化への愛着を深める。			
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) 地域に伝わる民話を知り、その良さが分かる。(出会う) クラス全体で民話を基に劇創りを行う。(見通しを持ち、活動する) 創った劇を老人ホームや幼稚園等で発表する。(まとめる) 時数(20H)			
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・学級独自の活動であるが、研究チームを作り、学年の連携をとりながら進めている。 ・地元の「お話を語る会」の方を学校に招き、お話を聴いた。 ・劇の道具を作る時、カッターナイフ・ノコギリなどの安全な使い方を指導した。			
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・地元に残る民話の素材研究。 ・国語の朗読の延長として民話を位置づけ読み深める。 ・劇を地域の人や家の人の前で発表して活動のまとめとする。			
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) 「ポートフォリオ評価」 ・児童に学習カードを持たせ、自分の活動を見返しさせる。 ・教師は学習カードを見たり、児童を観察して記録し評価する。			
(8) 成果と課題 ・民話を劇にして発表する活動は、子どもが主体的になり意欲を持たせることができる。 ・演技をする子、道具を作る子、ナレーターなどそれぞれ役割を決め協力してできた。 ・これからの活動をどう発展させたらより子ども達の育ちが深まっていくかが課題である。			

テーマの分類 横断的・総合的な課題(-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や学校の特色に応じた課題